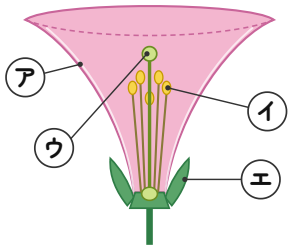
# 2学期の まとめ　図解

ステップ 0／6　図解

**ポイント**　**実験では、調べたい 条件を 1つだけ 変えて、ほかの 条件は 同じに する。**
5年生の 理科で いちばん 大切な 考え方です。

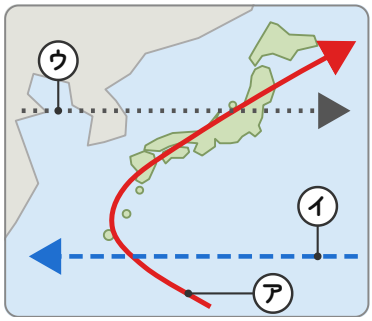
## 1 ステップ1　花から 実へ




ア 花びら　イ おしべ
ウ めしべ　エ がく

- おしべの 先の 粉が **花粉**。花粉が めしべの 先に つく ことが **受粉**。
- **受粉** → めしべの もとが 育って **実** → 中に **種子**（しゅし）。
- ヘチマは **おばな**（おしべ）と **めばな**（めしべ）が べつべつ。
- 受粉の 実験：**つぼみの うちに ふくろ**を かぶせる → 自然に 花粉が つかないように する。
- けんび鏡の 倍率＝**接眼レンズの 倍率 × 対物レンズの 倍率**

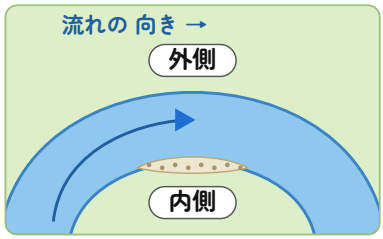
## 2 ステップ2　台風と 天気の 変化




台風の 進み方は ア

- 台風は **日本の 南の 海の 上**で 発生し、**夏から 秋**に 日本に 近づく。
- はじめは 西や 北へ、やがて **北や 東**へ 進む。「天気は 西から 東へ」の きまりは **あてはまらない**。
- 近づくと **強い 風**と **大量の 雨** → こう水、土しゃくずれなどの 災害。水不足を 解消する めぐみも ある。
- 雲画像・アメダスの 雨量・進路予想図（**予報円**＝中心が 進むと 予想される はんい）で そなえる。

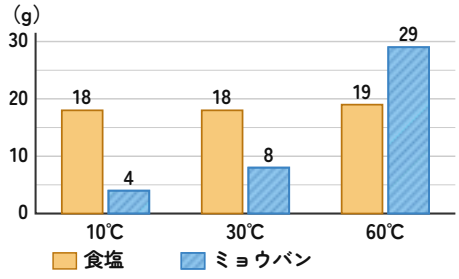
## 3 ステップ3　流れる 水の はたらき




- けずる＝**しん食**、運ぶ＝**運ぱん**、積もらせる＝**たい積**。
- 水の 量が 増えると、しん食と 運ぱんの はたらきが **大きく なる**。
- 曲がった 川の **外側**：流れが 速い・深い・がけ。**内側**：流れが ゆるやか・浅い・川原。

| | 山の 中（上流） | 平地（下流） |
|---|---|---|
| 川はば／流れ | せまい／速い | 広い／ゆるやか |
| 石 | 大きくて 角ばって いる | 小さくて 丸い |

## 4 ステップ4　物の とけ方




水 50mLに とける 量（およその 量）

- すき通って いて、とけた 物が 全体に 広がった 液＝**水よう液**。
- とけて 見えなく なっても、**重さは 変わらない**。水 100g＋食塩 10g＝110g。
- とける 量には **かぎり**が ある。水の 量を 2倍に すると、とける 量も **2倍**。
- 温度を 上げると、ミョウバンは **増える**。食塩は **ほとんど 変わらない**。
- とり出し方：ミョウバン → **冷やす**。食塩 → **水を じょう発させる**。

① 図解で たしかめる → ② ステップ1〜4の テスト → ③ 総合テスト → ④ まちがえた ステップを もう いちど

テストの 前に、ここを 見直そう　◯ おぼえた！　◯ もういちど！